



ジャック=アンリ=ラルティエグ 《フランス自動車協会グランプリ》 1912年 京都国立近代美術館蔵

国立美術館所蔵による

20世紀の写真

20th CENTURY PHOTOGRAPHY

アルフレッド・スティーグリッツ/アンセル・アダムス/マン・レイ
 アンドレ・ケルテス/ウジェーヌ・アジェ/ルイス・ハイン/ロバート・キャバ
 アンリ・カルティエ=ブレッソン/ウィリアム・クライン/トーマス・シュトゥルツ
 野島康三/森山大道/杉本博司ほか

2008

11月1日[土]—12月14日[日]

開館時間=10:00-18:00(毎週金・土曜日は20:00まで) *入場受付は閉館の30分前まで

休館日=11月4日[火]、12月1日[月]、12月7日[日]

観覧料=一般 800円(640円) 高校・大学生 560円(450円) 小・中学生 無料

* ()内は前売・団体30人以上および市内在住60歳以上の料金

*前売券は千葉市美術館ミュージアムショップ(10月26日まで)、千葉都市モノレール「千葉駅」
 「千葉みなと駅」「都賀駅」「千城台駅」の窓口(12月14日まで)にて販売。

主催=千葉市美術館/京都国立近代美術館
 出品協力=東京国立近代美術館/国立国際美術館

千葉市美術館
 Chiba City Museum of Art

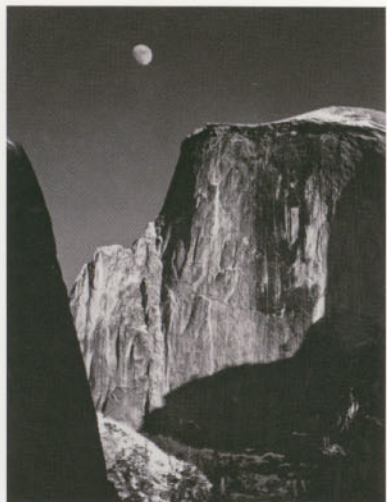
〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8
 tel: 043-221-2311 fax: 043-221-2316 <http://www.ccma-net.jp>



アルフレッド・スティーグリッツ 《三等船室》1907年
京都国立近代美術館蔵



アンリ・カルティエ＝ブレッソン 《バチエリリ枢機卿、モンマルトル、パリ》1938年
京都国立近代美術館蔵 ©Henri Cartier-Bresson/Magnum Photos



アンセル・アダムス 《月とハーブドーム、ヨセミテ国立公園》1960年
京都国立近代美術館蔵
©Ansel Adams Publishing Rights Trust/CORBIS/amanaimages



ロバート・キャパ 《スペイン(共和軍兵士の死)》1936年
京都国立近代美術館蔵
Robert Capa © 2001 Cornell Capa/Magnum Photos



ウタゲヌ・アジエ 《サンクルー公園》1915-19年
東京国立近代美術館蔵

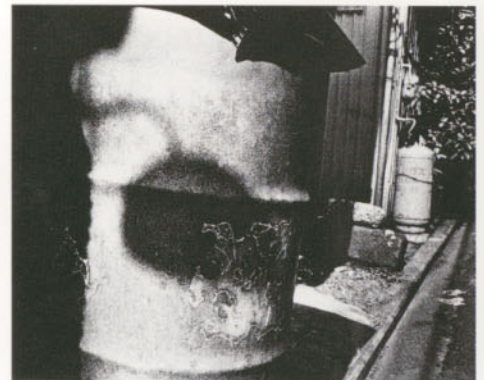


マンレイ 《マニエー・ハリウッド》1940年
国立国際美術館蔵
©MAN RAY TRUST/ADAGP, Paris & SPDA, Tokyo, 2008

今から100年前、アルフレッド・スティーグリッツが写真独自の芸術性を主張して以後、写真は芸術の一分野として徐々に認知されていきました。言うまでもなく写真は実用的な媒体であり、芸術作品のみに限定できるわけではありませんが、1940年、ニューヨーク近代美術館に写真部門が創設されて以来、世界中の美術館が、芸術の視座から写真作品を収集してきました。キャパやカルティエ＝ブレッソンのように、撮影時は報道目的であった写真の一部も、現在では美術作品として鑑賞する目的で美術館に収蔵されています。

「20世紀の写真」は、京都国立近代美術館、東京国立近代美術館、国立国際美術館の3館が所蔵する写真を中心に、千葉市美術館の所蔵品も加えて、20世紀の写真芸術の流れを回顧する展覧会です。スティーグリッツ、アジエ、マン・レイ、アンセル・アダムス、キャパ、カルティエ＝ブレッソンら時代を代表する写真家の作品をはじめ、世界と日本の写真家80余名による約180点が出品されます。世紀の変わり目のフォト・セッションから、1920年代のアヴァンギャルドを経て、アートと写真の境界が限りなく希薄になった現代アートまで、国立美術館所蔵の名品により写真芸術の100年を通観いたします。写真の展覧会は初めてという方や若い方にも、ぜひご覧いただきたい展覧会です。

国立美術館所蔵による 20世紀の写真



森山大道 《光と影より》1980年頃
東京国立近代美術館蔵

関連イベント

◎関連講演会

「20世紀の写真・表現と技法」

11月9日[日] 14:00より

講師：金子隆一(東京都写真美術館 専門調査員)

会場：11階講堂 ※聴講無料、先着150人

◎映画上映会

「キャバ・イン・ラブ・アンド・ウォー」

11月23日[日] 14:00より

会場：11階講堂 ※入場無料、先着150人

※20世紀を駆け抜けた世界でもっとも有名な報道写真家ロバート・キャパの半生を、写真、ニュース映像、日記、著名人のインタビューなどで構成したドキュメンタリー映画。(2002年、アメリカ映画、85分)

◎市民美術講座

「江戸の『写真』」

11月8日[土] 14:00より

講師：小林忠(本館館長)

会場：11階講堂 ※聴講無料、先着150人

◎担当学芸員によるギャラリートーク

11月5日[水]、11月16日[日]、12月6日[土] 14:00より

ボランティアによるギャラリートーク

会期中の毎水曜日 14:00より (11月5日をのぞく)

※チケットをお持ちのうえ、8階展示室入口にお集りください。

次回展予告

「岡山県立美術館所蔵 雪舟と水墨画」

2008年12月20日[土]—2009年1月25日[日]



千葉市美術館
Chiba City Museum of Art

〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8
tel: 043-221-2311 fax: 043-221-2316
http://www.ccma-net.jp



【交通案内】

◎JR千葉駅東口より

・徒歩約15分

・千葉都市モノレール県庁前方面行「葭川公園駅」下車徒歩5分

・バスのりば7番より大学病院行または南矢作行にて「中央3丁目」下車徒歩3分

◎京成千葉中央駅東口より徒歩約10分

◎東京方面から車では、京葉道路・東関東自動車道で宮野木ジャンクションから木更津方面へ、貝塚IC下車、国道51号を千葉市街方面へ約3km、広小路交差点近く

◎地下に駐車場があります